

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

記入例

事業の概要		病院 (ボイラー用の燃料を貯蔵する)			
タンク専用の構造	壁	延焼のおそれのある外壁	鉄筋コンクリート	床	コンクリート
		その他の壁	鉄筋コンクリート	出入口	特定防火設備 (しきい高さ 20 cm)
	屋根		折板葺	その他	
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数	設置階	建築面積	m ²
		建築物の構造概要			
タンクの構造、設備	形状	縦置円筒型		常圧・加圧 (kPa)	
	寸法	内径 2100mm 高さ 3000mm		容量	内容量 10.4kl 申請容量 9.5kl
	材質、板厚	SS400 底板 6mm、側板 6mm、屋根板 4mm			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
		無弁通気管			50mm kPa
	安全装置	種別	数	作動圧	
			kPa		
液量表示装置	フロート式液面計	引火防止装置	① ・ 無		
注入口の位置	タンク室南側外壁	注入口付近の接地電極	① ・ 無		
ポンプ設備の概要	電動ポンプ 2基 (安全増防爆)				
採光、照明設備	電灯 2基 (安全増防爆)	換気、排出の設備	電動ファン 1基		
配管	SGP				
消火設備	第4種消火設備 1基 第5種消火設備 2基	警報設備	加入電話		
工事請負者住所氏名	株式会社 ○○ 代表取締役社長 ○○○○ ○○県○○市○○町○○丁目○番地○ 電話 ○○○-○○○○				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。